

平成30年度 秋季
北陸ブロック土木部長等会議

国土交通省報告事項（北陸地整）

資料名：ブロック主管課長会議での討論結果
について

平成30年度 都道府県土木・建築部等技術次長技監会議テーマ別議題

| | |
|---|-----------|
| テーマ | 除雪の積算について |
| 討議ブロック | 北陸 ブロック |
| ①現状 | |
| <p>○直轄・北陸3県・新潟市（政令市）いずれも単独で除雪を発注している。</p> <p>○除雪の積算は、基本的には土木工事標準積算基準書（国土交通省）に準拠。</p> <p>○除雪機械等の稼働費用の他に、気象予測等により除雪が必要となる場合を想定して、待機費用を計上している。</p> | |
| 課題 | |
| <p>○待機費用については、土木工事標準積算基準書（国土交通省）では、20:00から翌日5:00迄を夜間除雪待機の所定労働時間として除雪機械1台毎に必要な人工及び除雪機械の台数に関わらず情報連絡員1人を計上している（実際に除雪作業を行った場合は、オペレーターのみ稼働時間を減じている）が、各自治体により運用に相違が見受けられる。</p> <p>○また、日々の待機費用以外にもシーズンあたりの固定費としての基本待機料制度（新潟県、新潟市）等、独自の制度を設けている自治体もある。</p> <p>⇒ このため、待機費用等の計上の実態や課題等を把握する中で、各県の地域の実情を踏まえた適切な費用計上についての検討が必要。</p> | |
| ③今後の取組・対応方針及び必要事項・要望事項等 | |
| <p>①待機費用の計上実態及び課題の把握（実態調査の実施）</p> <p>②実態調査を受けて、各県の地域の実情を踏まえた待機費用等のあり方について議論していく。</p> <p>③待機費用について本省で検討を進め、その結果を情報提供して頂きたい。</p> | |